

2022年度  
第1回

【えべつ未来づくりプラットフォーム主催】

# 江別4大学合同 FD・SD

「ICTを用いた授業運営、  
大学事務の今後の在り方について」

日時

2022年  
9月12日 月 14:00-16:25

ZOOMによるオンライン開催

- |             |       |                           |                    |
|-------------|-------|---------------------------|--------------------|
| 14:00-14:05 | 挨拶    | 札幌学院大学(プラットフォーム幹事校)学長     | 河西 邦人              |
| 14:05-14:45 | 基調講演  | 北海道大学高等教育推進機構             | 山本堅一 准教授           |
|             |       | 「テーマ：コロナ禍がもたらしたICT教育への影響」 |                    |
| 14:45-15:10 | 事例発表1 | 北翔大学                      | 松澤 衛 教授            |
| 15:10-15:35 | 事例発表2 | 札幌学院大学                    | 石川千温 教授            |
| 15:35-16:00 | 事例発表3 | 酪農学園大学                    | 小糸健太郎 教授、中村隆文 教務課長 |
| 16:00-16:25 | 事例発表4 | 北海道情報大学                   | 斎藤 一 教授            |

参加申込

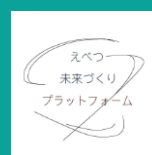
9月8日(木)までに  
右記のQRコードよりお申込みください



えべつ未来づくりプラットフォーム事務局

お問い合わせ

札幌学院大学社会連携課 松本  
MAIL: [sharen@ims.sgu.ac.jp](mailto:sharen@ims.sgu.ac.jp)  
TEL: 011-386-8111(代)



北海道江別市は、札幌市の北隣にある人口約12万人の市です。市内には5つの大学・短期大学があり、1万人の学生が学んでいます。産学官連携による地域貢献と高等教育の活性化を目的として、江別市と市内大学・短期大学、江別商工会議所が連携協定を2019年に締結、「えべつ未来づくりプラットフォーム」が誕生しました。このたび、プラットフォーム主催の「江別4大学合同FD・SD」をオンラインで開催することとなりました。現在、多くの大学では、新型コロナウイルスの感染拡大防止に配慮しながら対面授業を再開しておりますが、コロナ禍で得た遠隔授業等のICTに関する知識・技術は、今後も大学授業のみならず大学事務などにおいても大いに活用すべきものです。

今回のFD・SDでは、コロナ禍での経験を踏まえ、今後の授業・大学事務におけるICTの活用について、事例報告を交えながら、各大学の教員・職員それぞれの立場から報告します。

ぜひ全国の教育関係者の方々にご参加、ご覧いただきたくご案内申し上げます。

**【全体テーマ】** 「ICTを用いた授業運営、大学事務の今後の在り方について」

**【開催日時】** 2022年9月12日(月)14:00～16:25(終了予定)

**【開催方法】** ZOOMによるオンライン開催

**【受講対象者】** 教育関係者(教員・職員等)、ICTを用いた授業・大学事務運営等に関心のある方

**【定員】** 100名迄

**【参加費】** 無料

**【申込方法】**

9月8日(木)までに、申込フォームに必要事項を記載のうえ送信してください。後日お申込みいただいたメールアドレスに「合同FDSD」参加のURLをお送りします。

申込フォーム <https://forms.gle/iLCydJuDohfmhh839>



**【問い合わせ先】**

えべつ未来づくりプラットフォーム事務局(札幌学院大学社会連携課 松本)

メールアドレス [sharen@ims.sgu.ac.jp](mailto:sharen@ims.sgu.ac.jp)

電話(011)386-8111(代)札幌学院大学社会連携課(札幌市厚別区厚別中央1条5丁目1-1)